

# やとさぼ

No.59

2020年  
10月27日発行

議会だより



## 目次

- 9月定例会のあらまし ..... P2
- 議案等の賛否状況一覧 ..... P3
- **財政の健全化を!**  
**(令和元年度決算)** ..... P4~5
- 委員会レポート ..... P6~8
- 訴訟の結果報告 ..... P9
- ズバリ聞きます!一般質問 ..... P10~24
- やとさぼ ..... P25
- おしらせ ..... P26

受けつなされる平和への思い  
弥富市中学校広島研修展示会と  
平和パネル展

関連記事⇒P25

令和2年9月定例会概要

# 9月定例会のあらまし

9月定例会は、8月26日から9月23日までの29日間の会期で開催されました。

初日には固定資産評価審査委員会委員の選任、教育委員会委員の任命、令和2年度弥富市一般会計補正予算（第4号）を全会一致で可決しました。

その他、令和2年度弥富市一般会計補正予算（第5号）、令和元年度弥富市一般会計歳入歳出決算認定など11議案が提出され、中日には令和2年度弥富市一般会計補正予算（第6号）が追加上程されました。所管の委員会に付託、審議し、全て原案どおり可決しました。

最終日には、令和2年度弥富市一般会計補正予算（第7号）など3議案が追加上程され、全会一致で可決しました。また、議員発議で意見書2件を全会一致で可決、議員辞職勧告決議を可否同数で議長の採決により可決しました。

## 本会議初日



### 一般会計補正予算（第4号）

**問** タブレット購入費用等に、地方創生臨時交付金を活用できるか。

**答** 補助金を除いた分は活用できる。

**問** どれだけ充当できるか。

**答** 1億円ほどは充当できると考える。

## 議案質疑



### 一般会計補正予算（第6号）

**問** 金魚飼育セットの配布は、どこでどのようなものをどう配るのか。

**答** 県内公共施設のべ6か所で金魚5〜6匹、エアポンプ付きの水槽（セットで2千円程度のもの）を1か所あたり200セット程を先着で配布予定。

## 本会議最終日



### 一般会計補正予算（第7号）

**問** コロナとインフルエンザ、同時期の流行を避けたというなら、学校や保育所でも同じだと思いが、市の考えは。

**答** 高齢者の方が重篤化しやすい。

## 意見書の提出

◆定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出

### 反対

#### 那須英二議員

##### 必要な整備を最優先に

子育て、公園、道路、歩道、防災など必要な事業に予算が回らず、大型公共事業に前のめりの姿勢である。また、公共下水道事業等については弥富市の財政を一番圧迫しており、対応すべきだが、市はまだその立場に立っていない。

## 議員辞職勧告

**問** 提案者が考えるオンブズマン活動とは。

**答** 辞職勧告決議案を再読する。

**問** 当該議員は議員として疑義をただしているだけではないか。

**答** 質問者とは根本的に考えが違う。質問に答える必要はない。

◆加藤明由議員に対する辞職勧告決議（抜粋）

住民訴訟を提起されたのは平成30年の事であり一般市民としての行動なので全

提出先【内閣総理大臣、内閣官房長官、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣】  
◆新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方財源の確保を求める意見書の提出  
提出先【衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、経済再生担当大臣、まち・ひと・しごと創生担当大臣】

く問題があるわけではない。弥富市議会議員となられた以上、オンブズマン活動を行うのはいかなるものか。弥富市に大きな負担を負わせる結果となる住民訴訟を提起していたことが奇異。この際、オンブズマン活動に専念されるのであれば議員を辞職して頂きたい。自らの意思により直ちにその職を辞すること勧告する。  
以上、決議する。

### 反対

#### 那須英二議員

#### 堀岡敏喜議員

これは当該議員の責任うんぬんよりも、市民の権利をけん制し、圧力をかけるものである。行政自体が住民訴訟は権利であり、追求しないとしたものを、議会がぶり返して決議すべきでない。

不信任、辞職勧告、問責決議は自浄能力として行うものであり、規則、条例等に明らかに反するものであると事実としてある場合のみに決議するものである。本件はこれに当たらない。

# 9月定例会 議案等の賛否状況一覧 (8月26日議決)

議案番号	議案名	議決結果	政新会										公明党	日本共産党	無会派	無会派	無会派	無会派
			高橋八重典	大原功	佐藤高清	三浦義光	平野広行	早川公二	鈴木みどり	加藤克之	堀岡敏喜	小久保照枝	那須英二	板倉克典	江崎貴大	横井克典	佐藤仁志	加藤明由
<b>市長提出議案</b>																		
同意第15号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第16号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第17号	教育委員会委員の任命について	同意	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	令和2年度弥富市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 9月定例会 議案等の賛否状況一覧 (9月23日議決)

<b>市長提出議案</b>																		
議案第49号	令和2年度弥富市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	令和2年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	令和2年度弥富市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	令和2年度弥富市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	令和2年度弥富市一般会計補正予算(第6号)	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	令和元年度弥富市一般会計歳入歳出決算認定について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	
認定第2号	令和元年度弥富市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第3号	令和元年度弥富市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
認定第4号	令和元年度弥富市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
認定第5号	令和元年度弥富市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
認定第6号	令和元年度弥富市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
認定第7号	令和元年度弥富市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×
議案第54号	物品の買入れについて	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	物品の買入れについて	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	令和2年度弥富市一般会計補正予算(第7号)	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>議員提出議案</b>																		
発議第5号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第6号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第7号	加藤明由議員に対する辞職勧告決議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	-

賛否状況 ○：賛成 ×：反対 △：採決時退席 -：議長は採決に加わらない。  
 加藤明由議員は、発議第7号について、地方自治法第117条の規定により審議・採決に加わることができない。  
 発議第7号は可否同数により、議長採決。

9月定例会のあらまし

議案等の賛否状況一覧

令和元年度決算

委員会レポート

訴訟の結果報告

一般質問

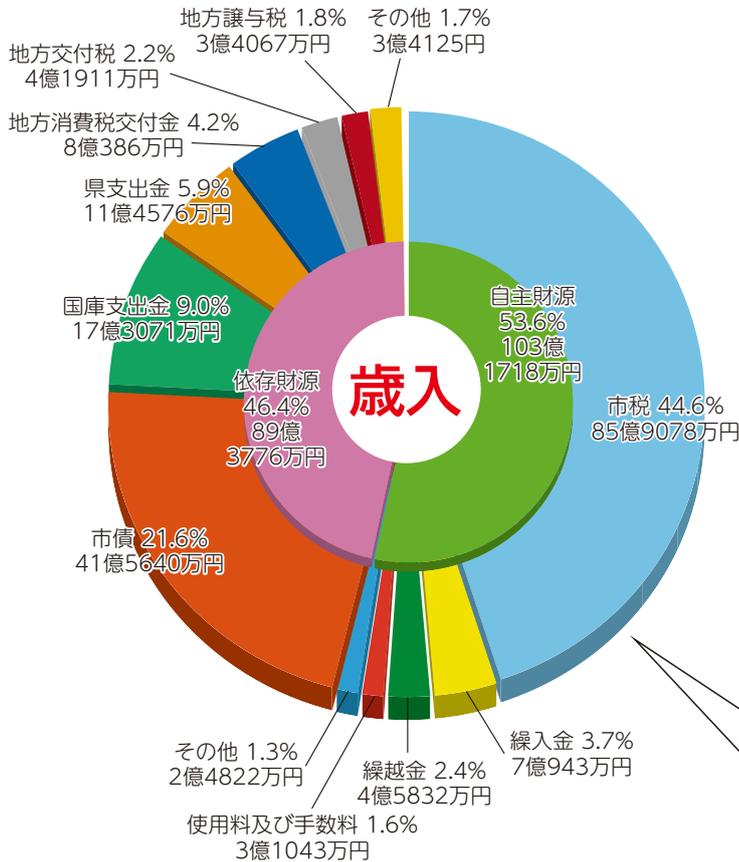
やとみぼ

おしらせ

# 健全化を!

9月定例会で令和元年度決算を審議し、一般会計、特別会計ともに原案どおり認定しました。

## 一般会計の決算額



**歳入** 85億9078万円  
 前年度と比べ2億3782万円、2.8%の増となりました。  
 市税以外の主なものは地方交付税4億1911万円、国庫支出金17億3071万円、県支出金11億4576万円が交付され、全体で対前年比15.9%、26億4816万円の増となりました。

**歳入**  
**192億5494万円**

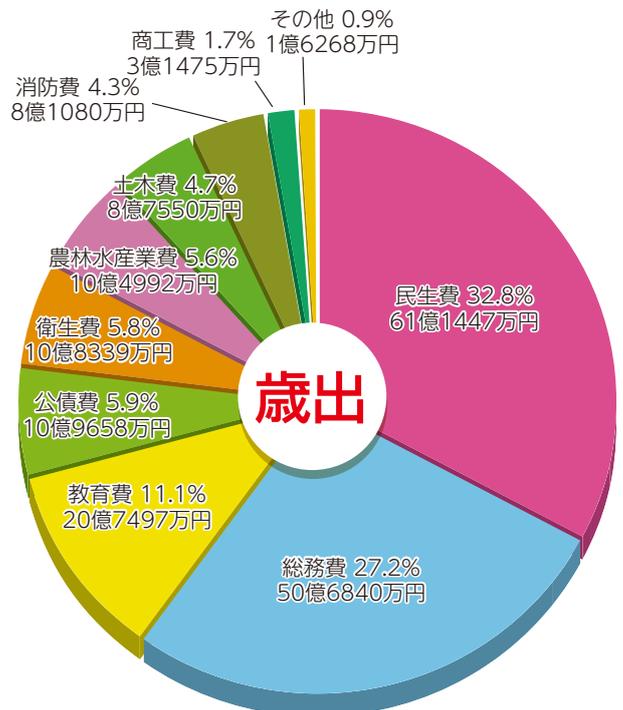
〈市税内訳〉

固定資産税	50億6201万円	市民税	31億2435万円
市たばこ税	2億9985万円	軽自動車税	1億390万円
入湯税	67万円		

**決算**  
 総額は一般会計と特別会計を合わせて歳入288億5300万円、歳出280億2207万円となりました。

**歳出**  
**186億6246万円**

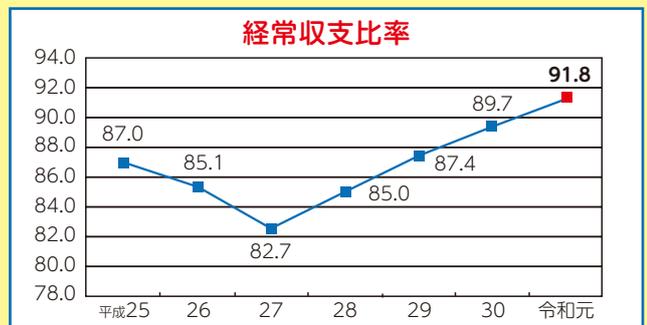
**歳出** の主なものでは、新庁舎建設事業、弥富市議会議員一般選挙事務事業、市営火葬場建設事業、野菜集団産地整備事業、プレミアム付商品券発行事業、市街地整備事業、防災施設管理事業、小中学校管理運営事業などを実施しました。



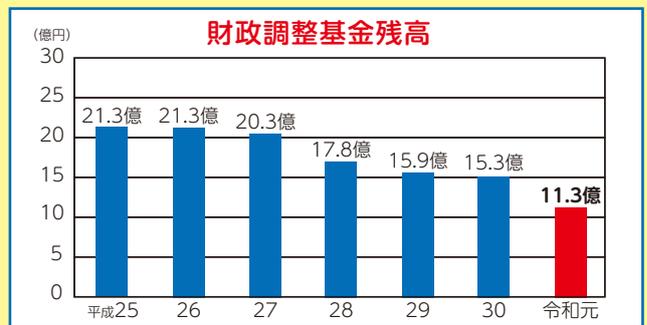
# 令和元年度決算

# 財政の

## 主な財政指数の推移

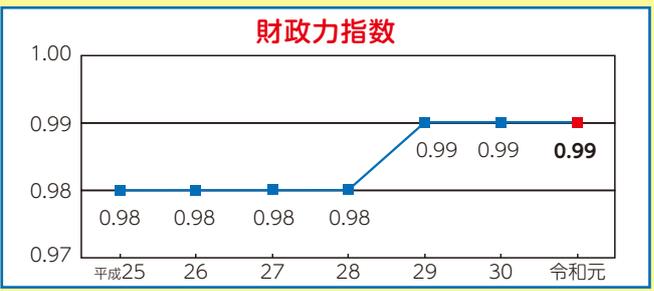


**経常収支比率**  
財政構造の弾力性を判断する指標の一つであり、経常的経費に経常的な一般財源がどの程度充当されているかを示す。この比率が低いほど財政構造の弾力があり、80%を超える場合には、弾力性を失いつつあるとされる。



**財政調整基金**  
地方公共団体の健全な財政運営を確保するために設置した積立金で、地方公共団体の貯金であり、経済事情の変動などによる減収、災害により生じる予期せぬ支出・減収を埋める時や緊急性の高い大規模な事業の経費に充てることとしている。

**財政力指数**  
財政構造における財政力の強弱を判断するために用いられるものであり、地方公共団体が標準的な行政活動を行うのに最小限必要な財政需要に対する税を中心とした収入の割合を示し、この指数が「1」を超えるほど財政力が強く、財源に余裕があるとされる。



## 特別会計の決算額と採決結果

会計名	歳入	歳出	採決
土地取得	2億6726万円	2億6726万円	全員賛成で認定
国民健康保険	38億7736万円	37億8083万円	反対2：賛成13で認定
後期高齢者医療	5億6657万円	5億6425万円	反対2：賛成13で認定
介護保険	32億5057万円	31億7976万円	反対2：賛成13で認定
農業集落排水事業	4億 491万円	3億5183万円	反対2：賛成13で認定
公共下水道事業	12億3138万円	12億1566万円	反対3：賛成12で認定

令和元年度の経済を振り返ると、雇用・所得環境の改善等により、内需を中心に緩やかに回復している。令和元年10月に実施した消費税10%への引き上げに当たっては、軽減税率制度や臨時・特別の措置など各種の対応策をしている。

物価の動向においては、原油価格の下落の影響等により、消費者物価指数は前年度比で伸びが低下しており、令和2年に入り新型コロナウイルスの感染が世界的に流行したため、令和元年度の実質GDP成長率は横ばいとなっている。

本市では当初、税収減が見込まれ、歳出規模の圧縮が極めて困難な状況にあり、引き続き厳しい財政状況が続くとの見通しの下、「第2次弥富市総合計画」の基本目標に基づき、市政運営が進められ、決算額の実質収支は黒字を示した。

全体として健全な財政運営が保たれたものの、財政構造の弾力性は失いつつあり、大変厳しい状況が継続している。歳出を抑制することはますます厳しくなると考えられ、経費の節減を図り、一層の改善を求める。財政調整基金が枯渇することのないよう行財政改革を実施し、財政の健全化を図り基金を増額するよう努めていただきたい。

令和元年度決算審査意見書

監査委員 片岡 明  
佐藤 高清

(抜粋)

# 行 政 委 員 会

行財政委員会に付託された議案は12件。

9月11日に総務部・建設部所管分の審査を行いました。

9月14日に民生生活部・健康福祉部・教育部所管分の審査を行いました。

## 総務部・建設部 付託議案



◆議案第49号について

**問** 地方創生臨時交付金は、交付限度額まで申請したか。

**答** 今回の補正で達する。

**問** プレミアム付商品券事業等のコロナ対策事業不用品額は、他のコロナ対策事業に回せるのか。

**答** コロナ対策事業で現在約4億7千万円だが、交付限度額は約3億6千万円なので、1億円ほど不足している。

対策事業費内で流用は可能。

## 総務部・建設部 所管質問

**問** コロナ禍での避難所運営訓練は。

**答** 愛知県主催の「避難所における感染症防止対策研修」に市職員約40人が参加。



▲感染症防止対策研修

**問** 体温測定を庁舎1階正面玄関で行っているが、他の入口からの来庁者を誘導しないのか。2階庁舎入口はしばらく閉鎖しないのか。

**答** あくまでも個人の体調管理の目安。入口を制限すると来庁者へ不便をかける。案内表示をしてお対応する。

**問** J・R・名鉄弥富駅自由通路及び橋上駅舎化事業の覚書締結前に、市民の声を聞くためにアンケートの実施を考へては。

**答** 費用対効果の分析を進める中で、市民アンケートを実施する予定だが、是非を確認する内容は考えていない。

**問** 県道弥富名古屋線の進捗状況と、今後の工事予定は。

**答** 今年度は擁壁工事と一部の道路を施工予定。来年度は事後経過計測期間として最長300日を経た後、残りの擁壁工事を予定。令和4年度末の供用開始を目標。



▶工事中の県道弥富名古屋線(又八地内)

## 決算審査 総務部



**問** 令和2年弥富市議会議員一般選挙の投票率が約50%であり、毎回投票率が下がっているが、市の見解と、今後の投票率を上げる努力は。

**答** 保育所や小中学校の献立表に選挙日時を記載するなど、子どもを持つ親世帯へのPRを行った。今後、明るい選挙推進協議会で啓発事業について検討する。

**問** 経常収支比率が年々増加している理由は。来年度予算編成に向けての考えは。

**答** 後期高齢者に対する療養給付費や、介護保険給付費給付金の増加などが大きい。



**問** 必要因。企業立地指定企業交付奨励金の交付により、企業誘致を推進し、将来の税収増加を図っている。

**問** 実質単年度収支額がマイナスで計上されているが、市の見解は。

**答** マイナスが毎年続く財政調整基金が減少していく。大きな事業を実施すれば一時的にマイナスになるのはやむを得ないと考える。

**問** 公共下水道事業の市債残高が増加すると考えられる。今後のこの事業の進め方は。

**答** 令和8年度以降は、事業費を縮小する検討をしており、市債残高は減少する予定。

**問** 普通財産の約3290m減少分は何か。またそれによる財産収入はいくらか。

**答** 名古屋第三環状線の用地として先行取得した土地を県に売却した。財産収入は約2億6700万円。



**問** 市税収納に関して今後の課題と対策は。

**答** コロナの影響でしばらくは減収傾向が続くと見込まれる。財産調査による税を負担する能力の見極めが重要。

**問** 広報誌が効果的な発信手段であるという根拠は。

**答** 市からの情報発信ツールの中では、様々な年代の方に広く読んでいただけるものとして、最も効果的な手段だと考える。

# 委員会レポート

## 決算審査 建設部



▲除草が必要な側道

**問** 道路維持、改良事業について、市民の要望に対して応えられているか。

**答** 56申請中27申請分を施行している。令和2年度予算では、前年より7千万円ほど増額となっている。

**問** 弥富駅周辺まちづくりに向けた合意形成支援業務の内容は。

**答** 弥富駅周辺地区で全体説明会を開催。アンケート調査を実施、その結果を踏まえて整備構想案の作成。来年度は、弥富駅中央駅前広場の機能検証し、整備検討結果を踏まえて、弥富駅周辺地区の整備にあつての課題整理を行う。

**問** 予算の際に説明されていた車新田地区にとどまらず、弥富駅周辺地区に対しても市街地整備事業を行いたいきざつは。

**答** 弥富駅周辺地区の重要性や必要性について内部検討を行い、事業着手となった。



▲近鉄弥富駅北口

**問** 車新田地区まちづくり検討業務の進捗状況は。

**答** 令和元年10月に、一部地権者で構成する世話人会を開催し、基本構想案について意見交換を行った。

## 市民生活部・健康福祉部・教育部付託議案



◆議案第49号から第53号について

**問** 居室確保事業とは。

**答** 障がいの子を持つ親が、病気で子どもを世話できないときに、日頃通っている施設で宿泊を伴う預かりサービス。国や県の補助はなく、市単独事業。

**問** 金魚養殖業支援事業費補助金で、金魚飼育セットを除く残りの約500万円が金魚代金か。

**答** 5匹を1セットで6千円を配布予定。金魚代金と人件費を含めた予算。

**問** 仕入れ先は金魚組合か、生産者か。

**答** 水槽は組合、金魚は生産者から。目的は生産者の応援。  
SNSで配信し、今後の需要拡大を図りたい。

**問** 国民健康保険特別会計と介護保険特別会計の基金残高は。

**答** 国保約1億3910万円。介護約1億2千万円。

## 市民生活部・健康福祉部・教育部所管質問

**問** 緊急小口資金の申請件数と交付決定数は。

**答** 3月から8月の合計で相談385件、申請206件、決定200件、総額3490万円。

**問** 就学援助の追加申請は。

**答** 5月7日の締め切り後、追加申請は29世帯37人。なお、コロナ感染症に伴つて理由にされた方は3人。今後も随時受付。



▲令和2年成人式の様子

**問** 今年度の成人式はどのような開催するか。

**答** 分散開催を検討したが、一体感のある成人式が望ましいと考へた。コロナ感染症拡大防止対策を行い、総合体育館のアリーナ及び観覧席を利用して開催。

**問** なぜ分散開催をしないのか。

**答** スタッフが大勢必要なこと、土足で対応できる会場が少ないこと、時間帯の問題がある。



**問** 児童館の利用者が年々減少しているが、課題解決の取り組みは。

**答** 子どもの人口が減少傾向にあり、共働き家庭の児童クラブ利用者や習い事に通う児童が増加していることが要因で、年々減少。

**問** 3歳児のみを対象としていた「親子教室」を名称変更し、1歳児から3歳児に対象を拡大し、開催日も土曜日に変更など改善した。

## 決算審査 市民生活部



**問** 結婚活動事業の実績は。

**答** 5年間でイベント開催8回、参加者は男性133人、女性118人、合計251人で32組のカップルが成立し、そのうち3組が成婚。



# 委員会レポート

**問** 結婚新生活支援補助金の実績は。

**答** 8件。

**問** 定住促進の今後の対応は。

**答** 今年度、事業のアイデアを考へてもらう「弥富に住んでみたいー住み続けたいー」を考へるオンラインワークショップを開催予定。

**問** 伊勢湾台風を題材としたミュージカル観覧の応募総数は。

**答** 538人。



▲ミュージカルの様子

**問** コミュニティバス運行事業について基礎調査の内容は。

**答** ①バス停乗降者数調査。

②利用実態や潜在的な移動需要を把握するためのモニタリング調査。



**問** ③住民の日常の移動特性や潜在的な移動需要等を把握するための住民アンケート調査。

**答** 一人1回あたりの経費についてどのような分析をしているか、また改善点は。

**答** 運賃収入の伸び悩みの要因の1つとして無料で利用できる75歳以上の方の利増。

運行経費はバス停の新設や人件費等の上昇、車両の更新や修理費が見込まれる。

改善策としてバスルートやダイヤの見直しを行い、利用者増を図ることが重要。

**問** スイートハートプロジェクト補助金について、当初の見込みに比べて最小の費用に抑えられているが事業効果は。

**答** 補助金要綱の見直し、運営方法の再確認と見直しの結果、費用の抑制につながった。

PR効果について一定の効果があった。



**問** プレミアム付商品券発行事業について販売数は。

**答** 消費税10%引き上げ対策としての商品券販売冊数は1万2272冊。

**問** 予想に反して少なかったのか、その理由は。

**答** 申請率は非課税者約39%、子育て世帯約31%。予想を下回る結果という認識。主な要因は対象者の条件の複雑さと手続きの煩雑さであった。

## 決算審査 健康福祉部



**問** 生活困窮者自立支援事業で、就労その他自立につながった成果は。

**答** 令和元年度に新規で受け付けた件数は47件、そのうち就労その他自立につながった件数39件。

**問** 予防接種事業の風疹予防接種のクーポン券の利用人数及びその割合は。

**答** 対象者2495人のうち、抗体検査を受けた方16人。割合28・7%。陰性と判定された方157人のうち、予防接種を受けた方135人。



▶風疹予防接種の啓発

**問** いこいの里利用者数やカラオケ利用者数は年々減少傾向にあるが、営業日、営業時間や、市内在住者限定条件の見直し時期にきているのでは。

**答** きんちゃんバスの運行の曜日や時間等の調整があるため、関係課と調整しながら今後検討する。



▲いこいの里のお風呂

**問** 今年度から認知症カフェを介護事業所に委託した理由は。

**答** 地域のふれあいサロンの開催に合わせて専門職を配置することは難しいとの意見があった。令和元年度から、相談対応ができるよう市内の社会福祉法人へ委託する形で、認知症カフェをスタートさせた。

## 決算審査 教育部



**問** 学校給食調理業務委託料が、前年度に比べ小学校約300万円、中学校約130万円あがっているが、その理由は。

**答** 主に、3年間の長期継続契約となっており、契約上の毎年度の差額に加え、令和元年10月から始まった消費税の増税分である。

## 第3部 討論・採決



討論・採決が行われ、全議案を了承しました。



▲認知症カフェ開催場所 (おふくろの家「いもーれ」)



▲認知症カフェは、市ホームページ、弥富市認知症ケアパスに紹介されています。

# 新庁舎に関する訴訟の結果報告

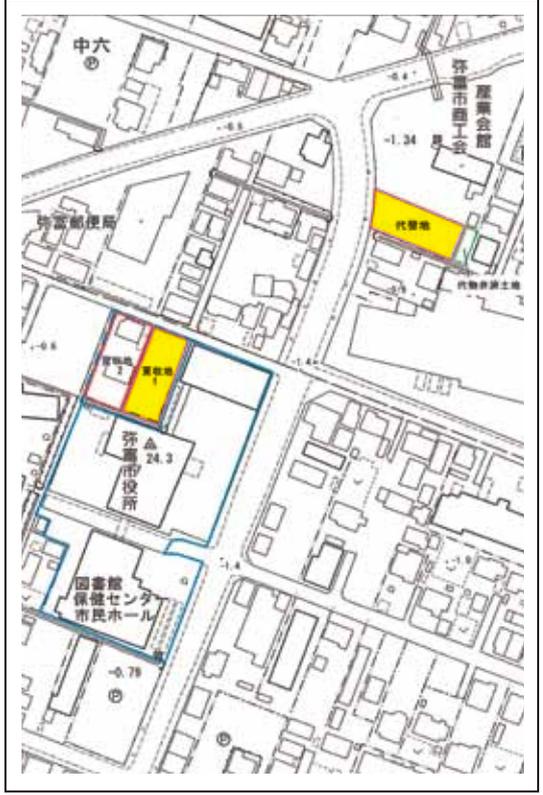
令和2年8月18日、及び9月23日に、新庁舎に関する訴訟の経過と結果が、市側より報告されました。下記のとおり、新庁舎に関する訴訟が全て終了いたしました。市民の皆さまには長期にわたりご心配をおかけしましたが、暖かく見守っていただきありがとうございました。

## 訴訟 1

内容：①新庁舎建設にあたり、買収地1を取得する代わりに代替地を減額して譲渡した行為。（代替地803.30㎡を不動産鑑定評価額90,500円 / ㎡から買収地単価72,300円 / ㎡に減額）

②代替地における地中埋設物の撤去費用。（市の査定額（8,855,425円）と原告の査定額（7,311,600円）との差額）

争点：①市議会において議決を得たが、十分審議されておらず、地方自治法第237条第2項にいう議会の議決があったとは言えず、本件売買契約は違法な行為である。  
②代替地の地中埋設物は有用なものであるから撤去の必要性はなく、撤去費用を負担する必要がなかった。



判決：令和2年7月22日名古屋地方裁判所にて2件とも市長の専決行為ではなく議会の議決を得た行為であり適正であるとの判決。

加藤明由氏ら他2名の原告は、控訴期限までに控訴せず判決が確定しました。

## 訴訟 2

内容：市管理の公共施設用地内の土地につき所有権の確認を求める。

判決：令和2年9月4日に名古屋地方裁判所にて水路10筆2649㎡が時効取得により市の所有であることが確認されました。





ズバリ聞きます!

# 一般質問

## 市政を問う 14 議員が登壇

各議員のページの顔写真横の二次元バーコードを読み取っていただくと、市議会映像配信ページをご覧ください。ぜひご覧ください。

一般質問は、議員が市政全般に関して、執行機関にその執行状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項などについて質問をすることをいいます。

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

### 一般質問事項

議員名	件名	頁	議員名	件名	頁
横井克典	①ふるさと納税返礼品の開発は ②市道鍋平27号線の安全対策を	11	高橋八重典	①筏川右岸堤防の早期整備完了を ②市有バス使用条件の緩和を	18
板倉克典	①木曾川河川対策は防災の要所 ②小中学校の少人数学級を	12	小久保照枝	①ひきこもり支援のサポートを ②視聴覚障がい者へのサービスを	19
那須英二	①保育士を増やし土曜午後保育を ②コロナで減収の世帯、学生支援を	13	加藤明由	①実現困難な計画道路の廃止を ②財政調整基金条例の考え方は	20
平野広行	①第2次弥富市総合計画の進路は ②JR・名鉄弥富駅自由通路事業は	14	堀岡敏喜	①GIGAスクール構想、整備急げ ②市民協働、コロナ禍でできること	21
三浦義光	①これからの介護保険事業は ②農地集積と開発行為等の許可を	15	加藤克之	①今後の新しい防災意識対策を ②公園の防災機能整備を	22
佐藤高清	①予測される非常事態対応は ②収入補助補償制度の有効活用を	16	江崎貴大	①障がい者グループホームの進捗は ②空き家の福祉施設への利活用は	23
佐藤仁志	①弥富駅の橋上化は誰のためか ②計画の精査・長寿命化を先に	17	早川公二	①荷之上・五之三の狭い道を広く	24



横井 克典 議員  
無会派

# 問 ふるさと納税返礼品の開発は

# 答 皆さまのアイデアを募っていく

**問** ふるさと応援寄附金支  
援委託料の業務内容は。

**答** (総務部長) 寄附の受付  
業務・寄附金の収納業務・  
返礼品の配送手配業務な  
ど。

**問** 寄附受付サイトはどこ  
か。

**答** 株式会社さとふる。  
プロモーション業務は、  
ふるさとチョイス。

**問** 2年目以降のランニン  
グコストは。

**答** 寄附金額に一定の率を  
乗じた額を委託料として支  
払う。

**問** 返礼品制度はいつ開始  
するのか。

**答** 令和2年10月から。

**問** 直近の寄附金額の状況  
は。

**答** 令和元年度の弥富市へ  
の寄附金は、120万円。  
他自治体に移った市税相当  
額は、約5963万円。

**問** 今年4月からの寄附金  
の受け入れ額は。

**答** 100万円。

**問** 今年度1千万円の寄附  
金受け入れの見込みは。

**答** ある程度は見込める。

**問** 寄附金の目標額の設定  
は。

**答** 本年度を踏まえ、より  
高い目標額を設定してい  
く。

**問** 市民を巻き込んだ新た  
な返礼品の開発は。

**答** (市長) 様々な皆さま  
のアイデアをいただき返礼  
品を増やしていく。



**問** 市道鍋平27号線の  
安全対策を

**答** 県道事業として  
整備したい

**問** 市道鍋平27号線の交通  
量は。

**答** (建設部長) 調査してい  
ない。

**問** 当該道路の危険な状況  
を把握しているか。

**答** 名古屋方面から弥富市  
街地への交通量が増加し、  
道路整備の必要性が高まっ  
ている。

**問** 市民等からの歩道設置  
の要望は。

**答** 平成30年に子宝・坂中  
地など自治会からの要望あ  
り。

**問** 当該道路の期成同盟会  
の構成員は。

**答** 本市と愛西市及び蟹  
江町。

**問** 期成同盟会の活動状  
況は。

**答** 市道鍋平27号線を県道  
昇格の上、県事業として建  
設促進を要望している。

**問** 県施工による歩道設置  
の見通しは。

**答** 立っていない。

**問** なぜ、歩道設置が進ま  
ないのか。

**答** 県において、市内の複  
数路線の整備を進めている  
ため。

**問** 市単独事業での歩道設  
置は。

**答** 県事業として整備がふ  
さわしいと考える。

**問** 子宝新田交差点改良工  
事や信号サイクル変更の考  
えは。

**答** (市長) 県に対して交  
差点改良等を検討してもら  
い、信号のサイクルを蟹江  
警察署に相談。



▲市道鍋平27号線

【その他の質問】カメムシ  
類等による水稻被害への対  
応策について

# 問 木曾川河川対策は防災の要所

## 答 災害対策の重要課題



### 板倉 克典 議員 日本共産党弥富市議団

木曾川河川整備について  
以下を問う。

問 河川整備計画の基準は異常降雨やスーパー台風を想定しているか。

答 土木課長 想定していない。

問 スーパー台風に耐えられる整備計画になぜしないか。

答 満潮時に伊勢湾台風が再来した場合の高潮による災害防止を目標としているため。

問 今年7月の豪雨以降に河床の調査は。

答 大きな河床変動もなく調査は行ってない。次の調査は令和3年度。



▲木曾川の河床の様子

問 広域避難プロジェクトの中で市民の避難場所確保は。

答 市長 候補地、調整の計画、協定等の議論を進めていく。

問 スーパー台風が来ることを予測し、広域避難を呼びかけるが、橋は架け替えず堤防は低いままで、違和感はないか。

答 建設部長 要望を行っているが、相当時間がかかる。早めの避難行動や広域避難が重要。

問 逃げなくても済む弥富市に全力をあげてほしいが市長の総括を。

答 市長 広域避難の取り組みは重要。尾張大橋付近の整備にも取り組んでいきたい。

問 小中学校の少人数学級を  
答 市長会などを通し強く要望

問 小中学校での教室内で2mの身体的距離は確保できているか。

答 教育部長 おおむね20人以下の学級では確保は可能。



▲コロナ禍での授業風景

問 登校再開時に実現できた少人数学級の良さはあったか。

答 準備期間であり、通常の学習活動ではなく、感じられなかった。

問 少人数学級に向け妨げや問題点は。

答 増加分の教員と教室が必要。県下では教員の欠員もあり、講師の確保も難しい。

問 少人数学級にした場合、どの学校で教室が足りていないか。教員の不足数は。

答 弥生小学校、弥富中学校、弥富北中学校で調整・検討が必要。教員数は把握ができない。

問 市の努力で足りない教員の雇用ができないか。

答 教職員の配置は県教育委員会が行う。人材の確保が困難で財政負担が重い。

問 弥富市独自の少人数学級に向け市長総括を。

答 市長 各学校で工夫して少人数指導を実施。愛知県市長会等を通して県に強く要望。



那須 英二 議員  
日本共産党弥富市議団

# 問 保育士を増やし土曜午後保育を

# 答 何らかの手立てを考える



**問** 交付税の増えた金額と理由は。

**答** (総務部長) 約4億円。公立保育所の在籍人員の増加や保育料無償化の影響、介護サービス給付費など。

**問** 今後の見通しは。

**答** 毎年度約3億6千万円の増額が見込まれる。

**問** 主に保育関係で入った交付税なので、子育てに使うてほしいが。

**答** 保育所を運営するために支出するので、追加して保育等に使用する財源にならない。

**問** コロナ禍での保育現場の認識は。

**答** (健康福祉部長) 身体的、精神的にも大きな負担

**問** がかかっていると認識。保育士の有給休暇消化率と休職者数は。

**答** 有給平均取得日数は、13.5日。消化率は、38%。休職者は、1人。

**問** 保育士を大幅に増やすべきでは。

**答** 保育士の増員が必要と認識。

**問** 土曜日午後の保育を数カ所から開所できないか。

**答** 県内ほとんどの自治体で実施しているが、当市では難しい。

**問** 市長総括を。

**答** (市長) 土曜日の保育時間の延長など、何らかの手立てを考える。

**問** コロナで減収の世帯、学生支援を

**答** 学生支援緊急給付金制度等の利用を

**問** 県内の高校卒業まで医療費無償化や助成している自治体数は。

**答** (健康福祉部長) 22市町村。

**問** 高校卒業まで医療費無償化すると財源はどれほど必要になるか。

**答** 約3575万円とシステム改修費など。

**問** 弥富市も無償化すべきでは。

**答** 多額の予算が必要となり、現時点では考えていない。

**問** 財政力豊かな愛知県に子ども医療費補助を拡充してもらおうよう要求を。

**答** 市町村でサービス格差が生じないように、引き続き県の補助を求める。

**問** 小中学校同様に、コロナ対策として保育所の給食費を無償化しては。

**答** 4月と5月の給食費を自粛した日数に応じて還付した。

**問** 学生支援、失業者支援も含めて市長総括を。

**答** (市長) 学生支援緊急給付金制度や、国民健康保険の減免制度の利用を。高校生までの医療費無償化は財政状況を注視し検討。

保育所の給食費無償化を実施する考えはない。

アルバイト収入が大増に減った大学などでの修学継続が難しくなった学生

給付額

住居転居困難世帯の学生 20万円

それ以外の学生 10万円

▲学生支援緊急給付金制度

【その他の質問】PCR検査など海部圏内での検査体制および療養施設の確立を

# 問 第2次弥富市総合計画の進路は

# 答 健全な財政運営には問題ない



## 議員 平野 広行 政新会

第2次弥富市総合計画の事業を進めるにあたり財政の健全度について以下を問う。

**問** 新庁舎、J R・名鉄自由通路事業、下水道事業、公共施設再配置事業等を行うにあたり最大となる市債残高と将来負担比率は。

**答** (総務部長) 地方債残高は最大で約230億円から231億円の見込み。将来負担比率は120%から130%程度と想定。

**問** 市債の元利償還金の最高額と実質公債費比率は。

**答** 公債費は令和10年度に約17億2400万円でピークとなる。実質公債費比率は8%程度。

**問** これらの数値は財政の健全化に関する判断比率の基準を満たしているか。

**答** 健全な財政運営を行うのに問題のある数値ではない。

**問** 公共下水道事業については多額の費用と時間を要し、財政を圧迫すると思われるが今後の進め方を問う。

**答** (建設部長) 「弥富市経営戦略の見直し」の中で、市街地の整備計画が5年より数年延びる案も検討する予定。

**問** J R・名鉄弥富駅自由通路事業は

**答** 一大事業であり進めていきたい

**答** (市長) 財政上問題ない。  
(副市長) 持続可能なまちとして発展していくことを念頭に取り組む。

(総務部長) 問題ない。  
(財政課長) 問題ない。

新庁舎も完成し次なる取り組みはJ R・名鉄弥富駅自由通路事業であり、その方向性について以下を問う。

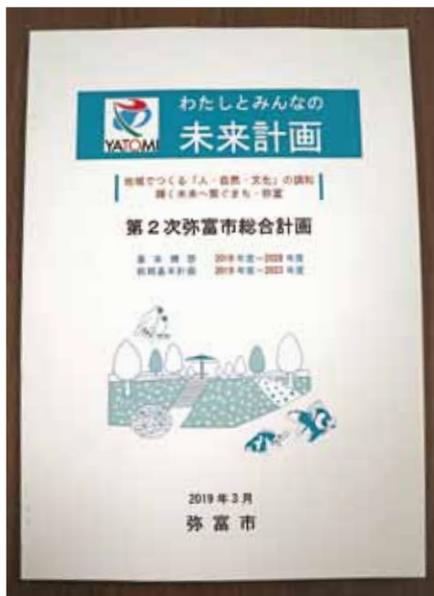
**問** 今後の事業の進め方は。

**答** (建設部長) 令和3年3月末に事業合意の覚書締結予定。

・3年度に工事協定締結予定。  
・5年度に工事着手予定。  
・8年度に供用開始予定。  
**問** 事業を進めるにあたり財政上の問題はないか。

この事業は単に鉄道によって分断された南北の往来を便利にするだけではなく、将来の駅前開発に繋がる事業でなくてはならない。この事業の意義について市長の考えは。

**答** (市長) J R・名鉄弥富駅自由通路事業を起爆剤として、駅周辺の整備をしていくのが、これからの責務。



▲第2次弥富市総合計画



三浦 義光 議員  
政新会

# 問 これからの介護保険事業は

# 答 介護予防事業を積極的に推進



新型コロナウイルスによる介護現場の現状について以下を問う。

問 職員の声は。

答 〔健康福祉部長〕 利用を控えるケースがある。面会時間・人数等の制限がある。

問 不足している備品は。

答 手に入りにくいという情報は得ているが、県が対応。

問 施設・事業所の感染予防策は。県の指導は。

答 前例を踏まえた、国からの指示対応。

問 国・県からの支援は。

答 三密を避ける環境整備への取り組み。

第7期介護保険事業計画の最終年にあたり、以下を問う。

問 現在の高齢化率、後期高齢化率は。

答 高齢化率25・83%。後期高齢化率13・39%。

問 介護予防・日常生活支援総合事業の対応、新オレンジプランへの推進施策は。

答 元気塾・ふれあいサロンの充実。

問 2か所で認知症カフェの開設。

答 健康寿命社会への施策、少子化による介護士不足の対策は。

問 速やかに導入できるようモデル事業に取り組み。

答 人材育成のサポート、ボランティアに対するポイント導入。

問 市長総括を。

答 〔市長〕 健康寿命を延ばすような一般介護予防事業を積極的に推進。専門職等と連携。

**問 農地集積と開発行為等の許可を**

**答 優良農地を保全していく**

農地中間管理事業の現況を問う。

問 ここまでの改正点と、現在の加入状況は。

答 〔農政課長〕 中間管理事業とJAの円滑化事業が一体化し、より分かりやすくなった。

問 利用権賃借料の現況は。

答 管内3地区でそれぞれ賃借料が異なる。

問 ここへ来ての問題点は。

答 農業者の不安に対し、事業の活用を積極的にPRするとともにJAと相談していく。

問 都市計画法に基づく開発行為等の許可基準に関する条例の制定は。

答 コンパクトな都市構造を推進している。活用については慎重に検討。

問 市長の考えるこれからの農地利用と開発行為は。

答 〔市長〕 中間管理事業の仕組みは必要であり、大変重要。優良農地は保全していく。

にぎわいを創出するためには開発許可制度は有益であるが、営農・自然環境を次世代へ引き継いでいくことが重要。



# 佐藤 高清 議員 政新会



## 問 予測される非常事態対応は

## 答 事前防災での対応と周知

将来予測される非常事態  
対応と具体的な対策から以下  
を問う。

**問** 被災した時、後悔しな  
いための「自助」とは。

**答** (総務部長) 一般的な  
「自助」の意味や定義とし  
て、他人の力に頼らず自分  
の力だけで事を成し遂げる  
こと。

**問** 「平時の備え」として  
市民へ理解や協力の要請  
は。

**答** 自分や家族の命と財産  
を守る為、日常的に災害に  
対する備えや災害時の対応  
を行う「事前防災」を。

家屋の耐震化、家具の固  
定、サイクル備蓄、無いと  
生活が出来ない物資の備え  
や、家族での情報共有など  
の備えを。



▲「わが家の防災への備え」より

**問** 収入補助補償制度の  
有効活用を

**答** 重要性の啓発を  
していく

**問** 収入補助補償制度は、  
自然災害、感染症被害等に  
対し補償するものである  
が、農業関係だけでは無  
く、中小企業事業者向けも  
ある。

未加入者に対して制度説  
明をし、加入向上をさせ、  
関係者と連携や掛け金補助  
も含めた市の支援策は。

**答** (建設部長) 思いもよら  
ない事態が発生する昨今だ  
からこそ、補助制度が重要  
視される。

収入補助補償制度の存在  
を知らず未加入と言う状況  
は望ましく無いが、農業者  
に対しては、農業共済や国  
の補助等があるものはある  
ので、市の支援制度は考え  
ていない。

一方、商工業者向けの民  
間の物は多数あるが、公的  
な物として今回の事案に適  
用する物は無い。補償制度  
の活用と、必要性や重要性  
の啓発をしていく。



▲愛知県農業共済組合  
ホームページより引用



佐藤 仁志 議員  
無会派

# 問 弥富駅の橋上化は誰のためか

## 答 目的は自由通路の整備

図表 25 推計パターン1による年齢3区分別人口と高齢化率



### ▲弥富市人口ビジョン(平成28年2月)

**問** 投資効果、事業費回収を検討すべき、回収計画は。

**答** 都市拠点の機能強化を図り、住宅用地の供給や商業機能の充実などを図る計画。

**問** 将来負担額について、内容と金額を示さないのか。

**答** 工事協定締結時に、年度ごとの事業費を示す。

**問** 駅の利用実態の調査と分析がされていないのでは。

**答** 桑名方面、蟹江方面から津島方面への乗り換えは一日あたり580人。

**問** 46億円は市民一人当たり10万円の事業、市民に納得のいく説明を。

**答** 総合計画、都市計画マスタープランなどで駅前整備が求められている。

**問** 総合計画の進捗管理として、投資的経費を精査していく手法は。

**答** (総務部長) 事業評価シートを活用。

**問** 企画政策課と財政課が連携して、投資的経費の優先順位の精査を。

**答** 調整しながら進めている。

**問** 市内の小中学校の老朽化による修繕の状況は。

**答** (教育部長) 修繕費予算は757万9千円。教育環境の維持に努める。

**問** 長寿命化によるメリットは。

**答** 国庫補助対象事業で、3分の1の補助。補助対象外でも有利な起債が発行できる。

**問** 計画の精査・長寿命化を先に

**答** 関係課で連携し計画的に進める

**問** 長寿命化にあたり、防災対策と連携すべきでは。

**答** 学校は災害時に避難所となる施設、防災課と連携できる部分は調整して進める。

**問** 職員にどのような研修を行っているのか。

**答** (健康福祉部長) それぞれの課で必要な専門研修を行っている。

**問** 職場の中でどのような人材育成を行っているのか。

**答** 目標を設定し、時代に適応した専門知識や課題解決能力を有する担い手の育成を行っている。

**問** 定期的なヒアリングを行っているか。

**答** 行っている。

**問** 本人の意向を尊重し納得のいく人員配置を。

**答** モチベーションの維持に努める。



▲小学校の修繕工事

# 問 筏川右岸堤防の早期整備完了を

## 答 環境改善、景観創出のため整備



### 高橋 八重典 議員 政新会

**問** 筏川右岸堤防整備事業の現状から以下を問う。  
**答** 何のために計画されたのか。

**問** 農政課長 護岸保護のため、矢板を設置。  
**答** 事業内容は、

**問** 総工費約6億4800万円、延長約3.5km。  
**答** 海南橋から鍋田大橋までの計画は。

**問** 約1.9kmを順次整備。  
**答** いつ頃をめどにしているか。

**問** 本年度、海南橋付近150m実施予定。計算上、完了まで約10年。  
**答** 未整備区間での害虫・害獣被害対策は。

**問** 雑草繁茂の軽減が図られ、一定程度の効果がある。  
**答** 県所管による鍋田大橋以降下流の整備は。

**問** 現在、排水機場の耐震対策を行っている。今後、自然環境や治水に関連する整備を予定。  
**問** 事業完成後の有効活用は。  
**答** 管理用道路として散歩等に利用を。  
**問** 筏川右岸整備事業の総括を。

**問** 市長 本来は、排水路護岸の脆弱化防止。将来的に維持管理費軽減や、環境改善のため順次整備。

**問** 市有バスの現状と管理規程から以下を問う。  
**問** 年間稼働率は。  
**答** 財政課長 令和元年度、40人乗り43%、35人乗り30%。  
**問** 年間で稼働率が高い月は。  
**答** 40人乗り10月、11月を含めた6か月。35人乗り7月、11月を含めた3か月。

**問** 片道70km未満の根拠は。  
**答** 平成29年4月から、使用時間の午前8時30分から午後5時までを考慮。  
**問** 稼働率の低い月に限定し、使用者の規制を緩和することで稼働率・費用対効果が向上するのでは。  
**答** 総務部長 団体や活動範囲を広げると競合し、日程調整が難しい。  
**問** 既存団体以外の市内福寿会・子供の会の会員である前提のグループ、最低人数、使用料を設定し緩和としては。  
**答** 市有バスは自家用車であり、有償運送はできない。

**問** 市有バス使用条件の緩和を  
**答** 団体会員増加のために考えたい



▲筏川右岸未整備区間



▶市有バス



小久保 照枝 議員  
公明党

# 問 ひきこもり支援のサポートを

# 答 担当課で連携し支援をすすめる

**問** ひきこもりの相談窓口と周知は。

**答**〔福祉課長〕福祉課及び社会福祉協議会で対応。周知はしていない。

**問** 相談内容とその後の対応は。

**答** うつ病で退職された人が、障害年金と精神保健福祉手帳を取得し、就労継続支援事業所の利用につながった。

**問** 当事者と会えない場合の支援制度や給付、手帳の申請はできるのか。

**答** 本人が指定医で受診後、家族の代理申請が可能。

**問** 親へのサポートや支援は。

**答** 保健師と連携し利用できる制度の支援を進めていく。

**問** アウトリーチ（訪問支援）などサポートが必要であるが本市の取り組みは。

**答** 生活自立支援センターと連携しサポートしていく。

**問** 本市と社会福祉協議会の問題解決に向けての取り組みは。

**答** お互いが紹介し、つながりなど連携し解決にあたっている。

**問** 8050などを含む包括的な相談窓口体制の取り組みは。

**答** 先進市を調査、研究し、福祉課と各課で連携していく。



<b>問</b> 視聴覚障がい者へのサービスを
<b>答</b> 普及啓発に努めていく

**問** 新生児難聴スクリーニング検査はされているのか。

**答**〔福祉課長〕保護者負担で病院で検査。

**問** 難聴児の早期発見と療育体制支援の取り組みは。

**答** 新生児聴覚スクリーニング検査の他、3歳児検診時に聴こえの確認をしている。障がい判明した場合、総合病院を紹介。

**問** 聴覚障がい者への本市のサービスは。

**答** 毎週水曜日、手話通訳者を福祉課内に配置し、申請手続きなど支援。

身体障害者手帳取得者や18歳未満の方に補聴器の購入や修理の補助。

**問** 「代読、代筆案内表示」を本市窓口を設置し、サービスの支援に取り組みたいか。

**答** 小牧市などの先進市を調査していく。

**問** 〔電話リレーサービス〕を周知し推進していくべきでは。

**答** 国の動向を注視しながら普及啓発に努めていく。

**問** 「防災ベスト」を視覚障がい者に貸与できないか。

**答** 有効な手立てと考えるので検討していく。

※オペレーターが通訳として聞こえる人と聞こえない人を電話でつなぐサービス。



▲小牧市「代読、代筆案内表示」

# 加藤 明由 議員 無会派



## 問 実現困難な計画道路の廃止を

## 答 都市計画審議会を経て廃止

**問** 都市計画道路錦通線の進捗率は。

**答** (建設部長) 平成30年度末時点の進捗率は19.9%。

**問** 都市計画道路として整備され、事業認可をいつ受けたのか。

**答** 錦通線の都市計画決定は昭和48年1月19日だが、事業認可は受けていない。

**問** 都市計画道路に隣接した市有地を市民に売却した事例は。

**答** 2件。

**問** どのような手続きで、誰の権限で売却するのか。

**答** 道路の規格により県知事、市長村長が決定。

**問** 都市計画道路の計画を廃止する権限は誰にあるのか、どのような手続きが必要か。

**答** 実現が乏しい計画の廃止を検討しては。

**答** 市決定の都市計画道路を廃止する場合、変更案を作成し、地元説明会を実施。そこでの意見を検討、反映した案をもって、県と協議及び近隣市町村調整を行う。

市民等を対象に縦覧後、都市計画審議会の議論を経て、弥富市告示をもって廃止。

**問** 財政調整基金条例の考え方は

**答** 財源不足を補う際に支出



**問** 財政調整基金の本来の目的は。

**答** (総務部長) 災害復旧やその他財源が不足する場合の不足額を埋めるため。

**問** 弥富市の財政調整基金の適正額は。

**答** 標準財政規模の10%である10億円以上。

**問** 弥富市の財政調整基金条例は、適切と考えるのか。

**答** (市長) 地方財政法第4条の4の規定により、市長判断でどんなときにも処分できるものではない。

また、財政調整基金で財源不足を補う際には歳出を伴うので予算の形で議会に提案。



▲理想的に整備された都市計画道路



堀岡 敏喜 議員  
公明党

# 問 GIGAスクール構想、整備急げ

# 答 本年度中に整備完了

※情報を自己の目的に適合するように使用できる能力。

**問** GIGAスクール構想の事業概要と市の整備状況および、今後の整備計画は。

**答** [教育部長] 校内LAN整備は着手。タブレット、大型電子黒板、書画カメラ等の整備を年度内に完了。

**問** 教師がICTを効果的に活用し、指導力を高めていくための取り組みは。

**答** 教師力向上研修を行っている。ICTについても講師が各学校や教員に助言していく。

**問** 情報リテラシー教育の充実や、有害情報対策などへの取り組みは。

**答** 学校だけで対応しても限界があり、家庭との連携も必要。



**問** 学習用デジタル教科書の教育的効果は。

**答** 一人一人の興味関心に応じて課題の追及がしやすくなる。

**問** ICT支援員の配置は。

**答** 学校と調整していく。

**問** コロナ禍、学級閉鎖や休校となる場合の基準は。

**答** 学校医や保健所と相談し状況に応じて判断。

**問** 学習の継続計画は。

**答** 課題を出したり、分散登校などで対応。

**問** 広島研修に代わる平和学習の計画は。

**答** 代替案は各校で検討中。

**問** 人との接触が制限される中、感染予防意識の共有は当然として、自粛から「こすれば出来る」への転換が必要と考えるが市の見解は。

**答** [市民生活部長] “動く”ということも重要。前向きな考えへの転換が必要。

**問** 住民同士をつなぐ自治会活動の停滞は、支援を必要とする住民の孤立や、地域の防災力低下につながりかねない。収束後も見据えた自治会のあり方は。

**問** 市民協働、コロナ禍でできること

**答** 前向きな考えの転換が必要

**答** 中心的な役割を担う高齢者や長年活動する会員の知識や経験と、若い世代の発想を融合することが重要。

**問** 自治会活動の支援のためにオンライン出前講座や、先進事例の紹介、市民と情報共有できる窓口の設置など、コロナ禍でも出来る協働事業は。

**答** 他の自治会等での取り組みや活動状況を、市ホームページやチラシなど作成し紹介していきたい。



# 問 今後の新しい防災意識対策を

## 答 国・県など関係機関と連携



### 加藤 克之 議員 政新会

**問** 災害時の仮設住宅はどこに設置するのか。

**答**〔総務部長〕 市内の公園等を応急仮設住宅建設の候補地として予定。

**問** 避難所の備蓄品の確保は。

**答** 感染症対策のマスク・消毒液等の備蓄。フンタッチパーテーション、段ボールベッドも配備。

**問** 医薬品の医師会との連携は。

**答** 災害発生時の医療救護体制について協定を締結済み。

**問** コロナ禍と熱中症に対する防災対応の在り方と進め方は。

**答** 「3密」を避け2階への垂直避難、親類・知人等の縁故避難を。

**問** 高齢者への避難情報は。

**答** 9月から電話・FAXで情報発信。

**問** 避難所における感染症リスクを避ける運営は。

**答** 担当職員が感染症専門職の講義及び演習を受講。避難所のスペースの見直し。

救援部隊活動拠点に関して以下を問う。

**問** 県の活動拠点は。

**答** 海南ごどもの国を指定。

**問** 市の活動拠点は。

**答** 文化広場市民グラウンド、子宝グラウンド、上野グラウンドを指定。

**問** 活動拠点として、県への要望は。

**答** ヘリコプターの離発着場、救出救助ボートの船着き場、防災倉庫の整備を要望。

**問** 模擬訓練を実施しては。

**答** 県と海部地区の市町村と連携し、模擬訓練等を提案。

**問** 市長総括を。

**答**〔市長〕 来年度以降、県と海部地区の市町村と連携し、防災活動拠点の運用を進める。

<b>問</b>	公園の防災機能整備を
<b>答</b>	公園施設の更新時に計画

**問** 防災機能を公園に設置しては。

**答** 公園は応急仮設住宅の建設候補地であるから施設更新時に計画。

**問** おみよしの松周辺のテニスコートを防災機能がある公園にしては。

**答** 面積が狭小のため防災公園に適さない。

**問** 市長総括を。

**答**〔市長〕 ソーラー照明等の防災機能のある施設の設定は更新時に計画。

**問** 公園を防災公園として整備していく考えは。

**答**〔都市整備課長〕 市の管理下にある2ha以上の規模の防災公園として有効活用できる公園がない。



▲子宝グラウンド



▲照明が必要な十四山西公園



江崎 貴大 議員  
無会派

# 問 障がい者グループホームの進捗は

# 答 事業所と協力し支援を続ける



▲わじゅうの家 結い

**問** 居住支援サービスの充実に向けたこれまでの動きは。

**答** 健康福祉部長 懇談会の開催、第4期障がい者福祉計画に明記、プロジェクトチームで検討し、弥富福祉会館が輪中の隣の隣に建設した。

**問** いつ開所予定か。

**答** 職員の採用と研修を経て今年度中を予定。

**問** 定員は。

**答** 10人。

**問** 入所者の募集開始は。

**答** 検討中。

入所要件について以下を問う。

**問** 障害種別の枠はあるのか。

**答** 身体障害者手帳または療育手帳の交付を受け、たんの吸引などの医療行為を常時必要としないなど。

**問** 障がいに応じた医療体制は。

**答** 基本的にかかりつけ医を受診。

**問** 年齢制限はあるのか。

**答** 18歳以上。

**問** 男女の割合は。

**答** 男女半々。

**問** 募集地域に指定はあるのか。

**答** 原則として、弥富市内在住者。

**問** 職員の確保状況は。

**答** ハローワーク津島で募集集中。

**問** 内覧会や見学会等は開催するのか。周知方法は。

**答** 内覧会はせず、随時見学。市のホームページに掲載。

**問** 今後の方向性、第6期障がい福祉計画に向けての考えは。

**答** 充足率は低く今後も支援。数値目標を掲げて取り組む。

**問** 空き家の福祉施設への利活用は

**答** 大変有効だと考える

**問** 空家除却費補助金の対象となる不良住宅とは。

**答** 構造又は設備が著しく不良であるなど。

**問** 宅地建物取引業協会との協定締結により、どのような効果が期待されるのか。

**答** 空家相談総合窓口を開設し、空家流通の活性化。

**問** 空き家の状況把握に関して、自治会との連携は。

**答** 自治会から提供された情報を基に、現場確認、実態把握を行う。

**問** 空き家を福祉施設として利活用する考えは。

**答** 大変有効。個別判断と都市計画法の許可が必要な場合もある。都市整備課まで相談してほしい。

**問** 建設部長 空き家は平成28年度、315棟。

危険特定空家は令和2年8月時点で、3棟。

**問** 空家等対策協議会での協議内容と今後の対応は。

**答** 計画の作成、変更、該当の当否、調査、利活用、その他対策に必要な事項。今後は所有者への啓発、所有者の特定と働きかけ。

# 早川 公二 議員 政新会



## 問 荷之上・五之三の狭い道を広く

## 答 様々な角度から検討していく

**問** 荷之上・五之三地区で、救急車などが通行困難な狭い道路があるが、地元住民から道路拡幅の要望はあるか。

**答** 土木課長 荷之上町中焼田・川田地区の市道荷之上32号線の1路線がある。

**問** 過去の要望箇所の実施状況は。

**答** 市道五明荷之上線、市道五之三71号線などの路線。今年度完了予定は、市道五之三45号線、78号線。

**問** 1問目の箇所の要望は、以前から申請されているのか、なぜ要望に応えられないのか。

**答** 平成24年度、平成28年度、令和2年度に土木申請書の提出。幹線道路や他地区からの要望などを考慮し、次の整備路線を選定したため。

**問** 早期の拡幅を望むが今後の計画は。

**答** 市全体の予算を考慮しながら、様々な角度から検討し、整備路線を選定していく。

**問** 市長の考えは。

**答** 市長 順番に整備していく。



▲荷之上の狭い道



▲五之三の狭い道



博物館明治村  
8月1日(土)~  
8月30日(日)



おしえて 弥富のこと  
**やとみ**  
さぽーたー

### 「宵の明治村」

8月1日、巨大弥富金魚イルミネーション点灯式が行われました。

8月15、16日に行われたメインである「本物の弥富金魚すくい」は、愛知県に緊急事態宣言が発令されていたため参加者も少なかったですが、宣言が解除された29、30日には、両日合わせて約3000の方がイベントに参加してくださいました。参加者には弥富市の観光ガイドブック等を配布し、市のPRも行いました。(弥富市が後援し、弥富市観光協会が主体となって実施) 今後も市の職員がきんちゃんと共にどんどん外に出て、市外から人を呼び込めるよう弥富市のPR活動を「ガンバル!!」と意気込みを感じました。

### 避難所における感染症防止対策研修

新型コロナウイルス感染症対策等の対応が円滑に実施できるように、午前中は講義として福祉課、児童課、健康推進課担当者などに避難所における衛生環境整備のポイントを学びました。

午後は非常配備の避難所担当者等により、ゾーニングレイアウト、受付設営の後、被災者受け入れから居住スペースへの誘導までの一連の流れを体験しながら学びました。

今後も、避難所運営について防災会や自治会に対する啓発用のビデオの作成等に取り組んでいきます。

市民の皆さまには、「自分の住んでいる場所が避難の必要があるのかの確認」「親戚や知人の家などへの避難が可能かの確認」をお願いします。



総合社会教育センター  
7月28日(火)

### コロナ禍での平和教育

平成23年度より始まった広島研修は、今年度新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中学2年生の派遣を見送ることになりました。その代替として、1つ目は、広島から被爆者ピアノを持ち込み、コンサートを行います。

2つ目は、被爆経験者から体験談をリモートで行います。

3つ目は、SDGsの中で「平和と公正をすべての人に」をテーマに講師を招いての講話を行います。各中学校の特徴と特色を生かしながら、生徒が学びたい方向で取り組みが行われます。



# 弥富市議会 SNS等のご案内

弥富市議会では、皆さまに議会の模様をお伝えするために、Facebook、Twitter、YouTube、ホームページで情報を発信しています。是非ご活用いただき、スマホ等でご覧ください。

弥富市議会ホームページ  弥富市議会




公式 Facebook ページ  @yatomishigikai




公式 Twitter アカウント  @gikai6




公式 YouTube チャンネル  弥富市議会




## 12月定例会の開催日程(予定)

期日	日程	ケーブルテレビ中継 放映予定	インターネット 配信予定
11月24日(火)	本会議(議案説明など)	—	○
12月 4日(金)	本会議(一般質問)	○	○
7日(月)	本会議(一般質問)	○	○
8日(火)	本会議(議案質疑)	—	○
10日(木)	行財政委員会	—	○
17日(木)	本会議 (委員長報告・討論・採決)	—	○

### ◆ケーブルテレビ中継

午前10時～会議終了まで(録画放映は当日午後7時～放映予定)

### ◆インターネット配信

開催後、おおよそ3日後より配信予定

※日程は、変更になる場合もありますのでご了承ください。

## 表紙の説明



平和都市宣言のまちである当市は、中学2年生に広島研修の実施を中心に据えた平和教育を推進しています。被爆地である広島に出かけ、核の恐ろしさや平和のありがたさを肌で感じ、どれも意義深い学習の機会であります。

また、昨年度に派遣された生徒らが、広島研修で学んだことをまとめた10作品が、8月3日から17日にかけて、市役所1階市民プラザで、展示されました。⇒関連記事P25